

<2-5> 試合運営・スタジアムについて

司会：

それでは次のテーマに移らせていただきます。

次のテーマは試合運営、スタジアムについてとなります。こちらの質問に関しましては、事業統括部長の伊藤よりご説明をさせていただきます。

伊藤：

事業担当させていただいています伊藤と申します。よろしく申し上げます。まず試合運営に関わるところでご質問をお送りいただきました、ありがとうございます。同様のご質問を頂きまして、これらについて取りまとめをさせていただいた上で、3つほどお話をさせていただこうと思っておりましたが、先ほど、席取りの関係と、それとホットゾーンの言及がございましたので、私の方からあと何点かお話をさせていただきます。

これも多くご意見を頂いておりましたが、ホームエリアとビジターエリアの行き来のことです。これはいわゆる飲食売店、全ての飲食売店が利用出来るということでご好評をいただいております。ただ昨年は、それを中止させていただいておりますが、幾つか課題がございまして、例えば、これはもう想像の範囲でございまして、アウェイサポーターとのトラブルを未然に防がせていただきたいということ。それと、一部お買い上げいただいたチケットと別の所にお座りになられている、本当に一部のですが、ファン・サポーターの方が散見されてしまったということ。それと3つ目として、これが要素として大きいことになるかもしれませんが、スタジアム構造上、どうしてもNACK5スタジアム大宮はコンコースが無いということがございまして、券面の確認をするとした場合に非常に不都合が多く、これらの課題と皆さまのスタジアム、アウェイエリアの行き来の満足の部分と検討させていただきましたが、大変申し訳ありませんが、2013 シーズンについては、見送りをさせていただきます。一方で飲食売店については、昨年一回入れ替えをさせていただきましたが、これはローテーションについてさらに少し工夫をさせていただこうと思っています。来る26日にファンフェスティバルで飲食売店の投票等もさせていただきますが、これらの工夫の方をさせていただきたいと思っております。

あと、何点か頂いておりますが、一点皆さんも気になられているところかと思いますが、熊谷の開催についてです。2013 シーズンも1試合を予定させていただいております。それで関連してシャトルバスについて非常に大きな課題を昨年残しましたが、これについては地元の国際十王交通様と協議をして解決の方をしていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

それとスタジアムの関係は、これも先ほどほぼ触れておりましたが、約300席の増設は確定しておりますが、その他の大規模改修、あるいは最終的な新設等について、現状予定はございませんが、われわれとしても関係各所に働きかけていきたいと思っております。手短ですが、スタジアムについては頂いたご質問についてコメントをさせていただきました。

司会：

それではこちらのテーマ、試合運営、スタジアムについてご質問のある方、挙手をお願いいたします。前列の方。

「2013 大宮アルディージャ サポーターズミーティング」議事録

質問者 5-1:

お疲れさまです。試合運営に関してちょっとご質問がありまして、特にスタジアムで終盤では満席に近い状態で、特に立ち見席のゴール裏の両側の通路を立てて応援して、ちょっと地震とか避難する際に混乱を来すような可能性が散見されていて、特にやっぱり子どもとかちょっと何回も来ていらっしやらないような方が特に多いみたいなので、その辺と、初めて来る方についてのスタジアムの周知徹底とかはどうされていくのかなとか。あと、また誘導の方を増やすのかどうか、ちょっとお聞きしたいんですけども。

伊藤:

まず災害時においては、ホームゲームの開催中は私ども社員も含めてですが、全スタッフが各持場についております。有事においてはどのような行動をして皆さんに避難をしていただくかということについてはマニュアル化をさせていただいて、動きについても確認をさせていただいております。そういう意味では、それで十分かというお話はありますが、現状において災害等起こった場合、すぐ動けるような準備はさせていただいていると思っております。

質問者 5-1:

ありがとうございます。

司会:

続いて、質問のある方。中央の方、どうぞ。

質問者 5-2:

試合運営についての質問なんですけれども、試合終了後の大宮方面に向かう時の氷川神社の所の横の道の所がすごい混雑しているんですけれども、試合終了後の交通の規制とか、お客さんとかの試合後の道に警備員を配置するだとか、そういうことはどうするのかなど。それについての対策というのを聞きたいんですけども、それをお願いします。

伊藤:

試合終了後の氷川参道の混雑については、今、ご意見も頂戴しましたし、随時ホームページ上のメッセージボックス等でもご意見を頂いております。

現状におきましては、試合終了後においても氷川参道に警備のスタッフを立たせるといいますか、案内はさせていただいているんですが、2013 シーズンにおきまして、引き続きその意見が減りませんので、案内板ですとか、警備スタッフの増強ですとか、ちょっと検討させていただく必要があると感じております。そういう意味ではわれわれも課題として取り組みをしておりますが、まだ少し足りないというところなのかと思っております。

司会:

こちらカテゴリーでご質問ある方。先にお手を挙げられました中央の方、お願いします。

質問者 5-3:

失礼しました。質問させていただきたいと思うのですが、昨シーズンから立見席の方でも逆三角形のマーキングができたりと、一応、試合中、試合前の告知等で説明にご協力くださいというアナウンスが

「2013 大宮アルディージャ サポーターズミーティング」議事録

多々あったと思うんですが、あくまで個人的な感想ですけど、1年間ずっと見続けた限りの中では、残念ながらちょっとそれは改善されていないのではないのでしょうか。

要するにマーキングのところであっても、マークの2つの間に、二人ずつではなくて一人とかが、多々見受けられたり、あと、2階席におきましても、以前の質問とかぶる部分はあるかもしれませんが、最上段の階段の方で、先ほどの通路の話とかぶりますけど、階段に直接座ってそのままという方も多々見受けられます。川崎フロンターレや柏レイソルのように、この際、1時間前と45分前の時間に、サポートスタッフ、あるいは埼玉シミズ様のご協力を得て、半ば強制的になってしまうかもしれませんが、「席詰めタイムやります。」とか、席を空けてくださいということをしなければならない時期なんじゃないかと思うのですが、そのあたりについてはどうお考えになるのでしょうか。ちょっとお聞かせいただければと思います。失礼します。

久保田：

席詰めタイムを実施しようかという話は正直クラブ内でも結構話が出ていまして、そこまでして皆さんの、何と言いますか、そういったものを半強制的に行うのがいいかどうか。あるいはもっと席詰めタイムそのものをイベント化しましょうとか、川崎さんとかやっていたらしゃるように、そういったことの検討はしていますので、場合によってはお客さまに来ていただくということ、来場客が増えるということは当然、先ほどから出ている安全面の確保の問題、お帰りの混雑、様々なものに影響が出ていくわけですから、ただ来ていただければそれでよしという訳では当然なく、次も来ていただくためにも、出来る限りのことは、限られた条件になると思いますが、ぜひやっていきたい。ですから席詰めタイムに関しても、もしかしたら取り入れさせていただくということはあると思いますが、その節はぜひご協力いただきたいと思います。よろしいでしょうか。

質問者 5-3：

分かりました。ありがとうございました。